

人むすびの場

第13回テーマ

“企業が発信する社会的メッセージの役割”

| | |
|------|-----------------------|
| 日時 | 平成21年7月29日(水) 午後7時～9時 |
| 会場 | スペースU |
| 企画運営 | “人むすびの場”づくり企画運営チーム |

“人むすびの場”をともに創りませんか？

- 「むすび(産霊)」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。場には、不思議な力が宿ります。何かが生まれ行くエネルギーに満ちています。
- “人むすびの場”は、人と人の思い、能力・スキルを結び合わせ、創発のパワーを発揮して、新しい共生(ともいき)の世界を切り拓いていく、つながりづくりの場を意図しています。
- 私たちの世界は、「人と自然」「人と人」のつながりが薄くなり、様々な問題を抱えています。でも世の中には人財、知恵もそこかしこにあり、結び合うことで問題解決のパワーも生まれてくるに違いありません。
- そのため、お互いの思いと知恵を分かち合う対話と創発の場をご一緒に創っていきませんか？
- 場を活かし、つながりを創り、行動していきたい！ こんな思いをつなぎ、今まで自分のやりたかったことに、さらに発展的に取り組むきっかけづくりにしていただけたらと思います。
- “人むすびの場”を、単なる勉強会や異業種交流会とは考えません。「生きがい」とか「やりがい」とは何か、ちょっとしたことから世の中がよくなったら嬉しい・・・このような思いを分かち合うことから、何かが変わることを信じている人々の集まりにしたいと思います。
- 「人むすびの場づくり企画運営チーム」へも是非ご参画ください。
- 新しいアイデア・企画の提供などもろもろご意見をお待ちします。



プログラム

- 19:00 ◆オリエンテーション 人むすびの場とは
“人むすびの場”づくり企画運営チーム 高重 和枝
- 19:05 ◆スピーチ
「**企業が発信する社会的メッセージの役割**」
渡辺 教子さん
(ベネトンジャパン 広報宣伝部統括部長)
- 19:50 ◆人むすびカフェ
ファシリテーター 角田 知行さん
- 20:55 ◆本日のまとめ
- 21:00 終了
交流会(うさぎ)

「企業が発信する社会的メッセージの役割」

ゲストスピーカー 渡辺 教子さん



企業のブランディングは消費者の心の中につくるもの。仕事は冒険！好きなこと、楽しいことをやることです。

- ベネトングループはルチアーノ・ベネトンを創業者とする世界120ヶ国5500店舗を展開するイタリアを代表するアパレル企業です。異なる言語、文化、宗教、国民性など多様性をもつさまざまな国に対して、社会に共通する問題を広告を通じて、企業姿勢を消費者に発信してきました。
- そのため、アパレルとして類を見ない先鋭的な宣伝戦略を取ってきました。「戦争反対」「環境破壊」「エイズ」「人種差別」「人権」のような社会に現存する問題をテーマとする広告です。
- 人材育成機関のFABRICAの運営も行っています。安藤忠雄氏が設計、修復した有名なベネトンのコミュニケーション・リサーチ・センターです。世界中から集った25歳以下の若いアーティスト(奨学生)が共に学びあう場所であり、そこで若者は デザイン、音楽、映画、写真、出版、web等を研究しています。
- 2008年に、ベネトンは「AFRICA WORKS」という世界キャンペーンをしました。「アフリカの人々のためのアフリカ」をサポートするために、マイクロクレジットを推進するプロジェクトを行いました。
- お金をあげるよりも、小額の貸付をして、その融資がアイデアをビジネスとして発展することを助け、そしてプロジェクトを実現するために支援する。上から目線ではなく、アフリカの伝統と名誉と尊厳を尊重し、サポートする事は、貧困層や女性が、働く⇒ 自立する喜び⇒ 生きる希望 を得ることに手助けとなりました。
- ベネトンは、創業当時より 企業哲学として「CSR」が根付いています。現在もその企業理念は、軸がぶれていません。

【渡辺 教子氏 経歴紹介】

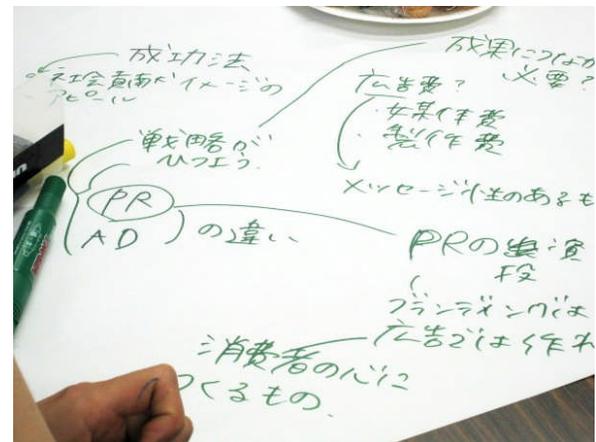
津田塾大学卒業後、(株)イトキンにて営業職に就く。その後トキオクマガイインターナショナルに出向、販売促進などを担当。'85年(株)エルビス入社。同社の初代広報としてアルマーニ、ミッソーニ等を担当。'91年日本のベネトンのハウスエージェンシーを設立。取締役統轄本部長を経て、'95年 ベネトンジャパン広報宣伝部統括部長に就任。日本での「UNITED COLORS OF BENETTON.」「SISLEY」の2つのブランドのイメージコントロールの総責任者。

仕事は
冒険！





人むすびカフェ



人むすびカフェ

「今日のお話を伺って、今、心に残っている言葉・イメージは何ですか？」



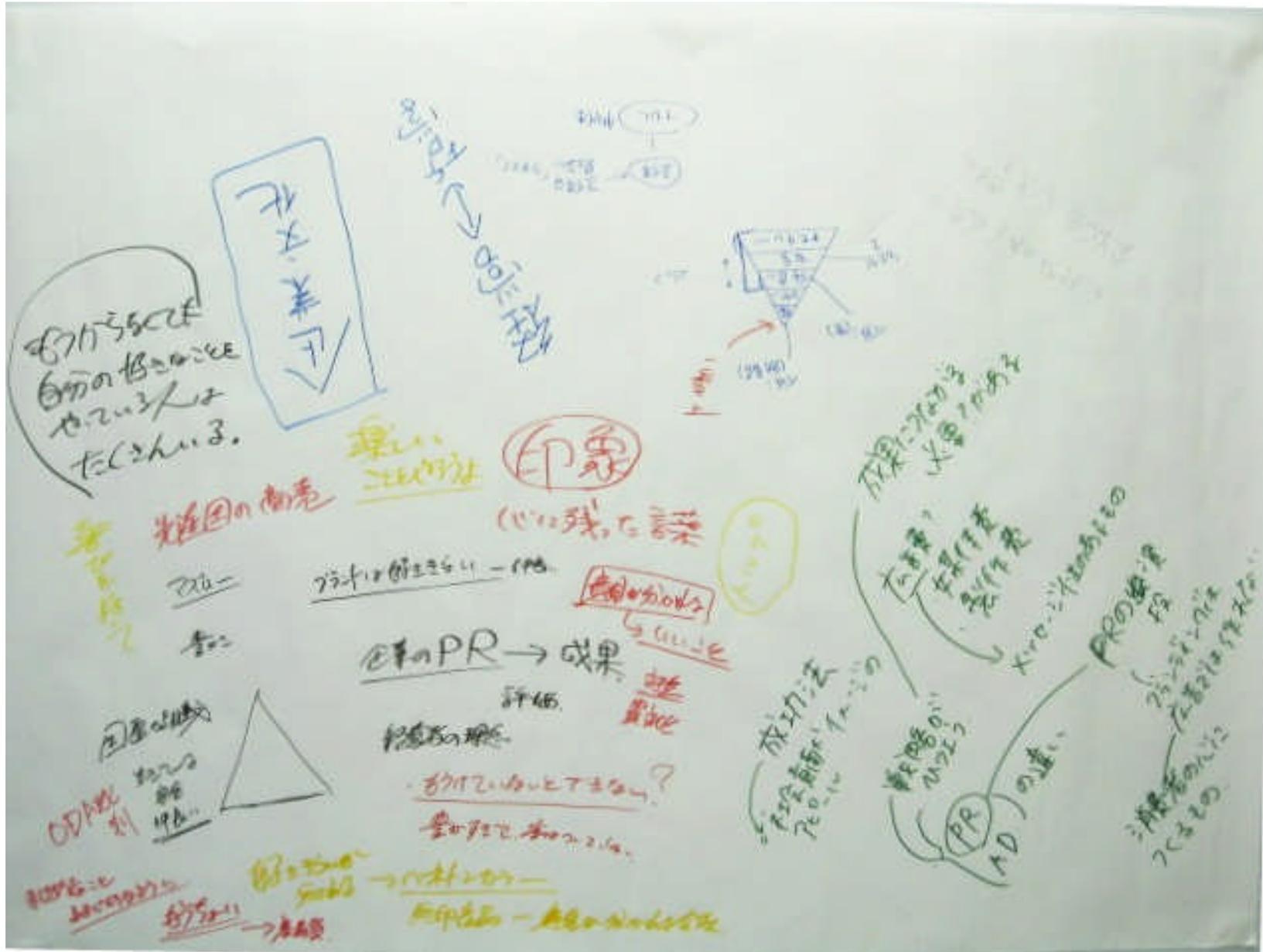
人むすびカフェ

「今日のお話を伺って、今、心に残っている言葉・イメージは何ですか？」



人むすびカフェ

「今日のお話を伺って、今、心に残っている言葉・イメージは何ですか？」



本日の感想①-1

* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・個性に対する受け止め方に幅があること。
- ・5000店舗で1兆円、意外と少ない。
- ・企業カラーが明確な企業は好き嫌いが明確にわかれる。
- ・なるほど、30年前からこういう企業だったのか、すごい！！
- ・継続は力なり
- ・好きなのに素直でない自分。
- ・「私は面白い人間です」と自分で言えるようになる。
- ・久しぶりに参加させていただき、企業内の発信メッセージという視点で話されたこと、とても興味深いことばかりで、改めて広告の力の影響力を知りました。
久しぶりに参加させていただき、今までARTな関わり方のゲストスピーカーと、心の中で比べたのかも……。

本日の感想①-2

* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・仕事＝遊び＝行動＝人生を有意義に。
- ・万人向けでない尖った価値観を大事にしようと思いました。
- ・「好きなことをすればいいんだ」ということが分かった。
- ・自分の仕事ばかりしていると、考え方やモノの見方がどんどん狭くなる
なあとあらためて多くの感性に触れて、自分が固くなっていることに気付きました。
- ・10年後のベネトンがどうなっているか、興味あり。
- ・自分の物事の捉え方や考える枠組みがとても狭いと思った。人の着眼点を聞いているとその人の見方や育った道を感じる。
- ・テーブル毎に意見がいろいろで、人によって受ける印象、出る意見がこんなに違うのは初でした。とても刺激になりました。

本日の感想②

* 一番、印象に残ったこと(キーワード)はどんなことでしたか？

- ・人の尊厳を大切にする (by渡辺教子さま)
- ・社屋は税金で直している。
- ・「光と影」
- ・軸がブレない経営
- ・社会的メッセージ～圧力に屈していないなあ。
- ・マイクロファイナンス。色が心をうきうきさせる。おしゃれは個性。
- ・オーナーの思いをビジュアル化する。
- ・企業文化の作り方とメッセージの仕方。
- ・「まじめ」と「楽しい」。あの工場！！(←尊厳のない仕事はオートメーション化すべきと思うので)
- ・「仕事は冒険」！
- ・多様性(バランスとアンバランス)
- ・Benettonはアパレルの会社ではないと知ったこと！アパレルは広告塔？！
- ・「仕事は冒険だ」
- ・魚の釣り方を教えることが本当に相手のためになるということ
(魚を与えるのではなく・・・)

本日の感想③

* その他、よかったこと、残念だったこと、質問など、ご自由に。

- ・人むすびの場はどんどん深化していくようで、今後も大変期待しております。
第13回、1年おめでとうございます！ 横浜開国博、企画ありがとうございます。
- ・好き嫌いは分かれると思いますが、個人的には渡辺さんのような強烈の個性の方は大好きです！
- ・正直、何の話かわからなかった。それがベネトン流
- ・ベネトンの社員カラーについてもっと知りたかった。
- ・渡辺さんにワールドカフェに参加してもらいたかったですね。大いに盛り上がったはず。
- ・渡辺さんの個人的なことをもっと聞きたかったです。
- ・社会貢献が企業の発展につながりやすいと実感しました。
- ・渡辺さんの話がとにかく良かったです。
- ・講師の渡辺さんの「おもしろさ」があまりわからなかった。
- ・時間がもう少し欲しかった(理解の為)
- ・Benettonの軸って何だろう？と質問しそびれたこと。

皆さん、ご一緒に場をつくってくださってありがとうございました。